

県内百貨店・主要小売店3月実績

● 百貨店	売上高		客数
岐阜高島屋	8.9		10.8
● 小売店	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	3.4	0.7	▲1.2
Vドラッグ	7.5	6.3	2.8
ホームセンターバロー	▲1.2	▲4.0	▲6.5
セリア	2.1	▲2.3	▲0.7
ヒマラヤ	▲1.4	▲0.5	▲1.2

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。Vドラッグは中部薬品など3社の合計。ホームセンターバローはホームセンターバローなど3社の合計

県内に拠点を置く百貨店・主要小売店の3月上高実績(速報値、小売店は全店売上高)は、6社のうち4社が前年同月を上回った。岐阜高島屋は4カ月連続で前年同月を超えた。休日の外出に合わせたカジュアルウェアや旅行用品をはじめ、スイーツ関連や口紅が好調。新型コロナウイルスの対策緩和の影響が出ている。セリアは6カ月連続で前年同月を上回った。旅行やコン



3月の百貨店 小売店売上高 4社が前年を上回る

サートグッズのほか、花見用の使い捨ての皿が好調に推移した。巣ごもり需要の反動減で見られたキッチン関連の商品が回復傾向にある。バローは販促活動が功を奏し、6カ月連続で前年同月を上回った。Vドラッグは花粉症対策の商品が好調で、化粧品売り上げも回復。ホームセンターは農業、園芸関係が好調だが、節約志向の高まりもあって買い控えが続く。ヒマラヤはアウトドア全体の好調が続くが、季節の変わり目でアウトドア Apparel が伸び悩んだ。年度末で部活関連の商品が低調だった。